

# 国語科学習指導案

## I 単元名 想像を広げながら読もう「たぬきの糸車」

## II 学習指導要領上の位置付け

(1) 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読すること。

【知識及び技能（1）言葉の特徴や使い方に関する事項ク】

(2) 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。

【思考力、判断力、表現力等 C読むことエ】

(3) 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

【主体的に学習に取り組む態度】

## III 目標

(1) 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読することができる。

【知識及び技能（1）言葉の特徴や使い方に関する事項ク】

(2) 場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げて読むことができる。

【思考力、判断力、表現力等 C読むことエ】

(3) 言葉のもつよさに気付き、思いや考えを伝え合おうとしている。

【国語への関心・意欲・態度】

## IV 指導計画 ※別紙参照

## V 本時の展開（1／8）

- ねらい 学習の見通しをもたせることで、作品への関心を高め、学習課題への意欲をもてるようにする。
- 展開

学習活動（分）	○：留意点	点線囲：評価	☆：振り返りの子供の意識
<b>1 教材文やモデル等と出会い、単元の課題を設定する。（15分）</b>			
○教師の範読を聞き、挿絵と関連する6つの場面を確認する。			
○登場人物を確認する。			
○既習の「くじらぐも」を活用して教師が作成したモデルを示し、本単元では登場人物の気持ちを想像し、想像したことを音読発表会でみんなに伝える学習を行うことを知らせる。			
学習課題 たぬきとおかみさんの「心の声」を入れて、想像音読発表会をしよう。			
<hr style="border-top: 1px dashed black;"/>			
<b>2 本時のめあてをつかむ。（2分）</b>			
めあて 登場人物の「心の声」を入れた想像音読をするために、これからどんな学習をしていけばよいか考えよう。			
<b>3 学習の見通しをもつ。（25分）</b>			
○既習の物語文を想起させ、どのようなことに着目して学習してきたのか思い出させる。			
○個人で考えさせた後に、グループや学級で方法を共有し、焦点化を図る。			
☆「はなのみち」では、絵をみてやったことを考えたよね。			
☆「くじらぐも」では、登場人物のセリフを考えたから、同じようにやればいいのかも。			
☆場面や登場人物の勉強をしたから、合わせて考えるとかな？			
課題を解決するための読み方を知り、課題への意欲をもっている。  <ノート・発言(3)>			
<b>4 本時のまとめ・振り返りをする。（3分）</b>			
○板書を見ながら、自分の言葉でまとめるよう促す。			
☆絵や登場人物がやったことから、気持ちを想像するが楽しそう。			
☆「くじらぐも」の時みたいに、音読の工夫を考えるのが楽しみだな。			

## V 本時の展開（6／8）

- ねらい 挿絵⑥と文を対応させ、去り際のためきの様子に着目させた上で、「楽しくて」ではなく「うれしくて」というためきの気持ちを考える活動を通して、おかみさんとためきの関わりを本文全体を見て振り返ることができるようにする。

### 2 展開

学習活動（分）	○：留意点	点線囲：評価	☆：振り返りの子供の意識
<b>1 本時のめあてをつかむ。（7分）</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>○前時までの学習を振り返らせ、本時でも登場人物の気持ちを想像していくことを確認させる。</li><li>○挿絵の⑥と本文を合わせ、ためきがうれしそうに去っていく場面であることを確認させる。</li></ul>		
	めあて たぬきは どうして「うれしくて」 たまらなかったのか、ためきの気持ちを想像しよう。		
<b>2 課題を追究するために個で考える。（15分）</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ためきが「うれしくて たまらない」理由を考えるために、今まで学習したおかみさんとためきの関係を振り返るように指示する。</li><li>○おかみさんとためきの気持ちの移り変わりをヒントにするよう促す。</li></ul>		
<b>3 グループや学級で、課題を追究するための方法を共有し、焦点化を図る（18分）</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>○グループで、自分勝手な想像ではなく、今まで学習してきた「ためきやおかみさんがしたことやセリフ」をもとに想像できているか確認しながら意見を伝え合うように助言する。</li><li>○グループを離れて、学級の友達の想像は、自分と「似ている」か「同じ」か「違う」かを確認しながら意見を伝え合うように促す。</li></ul>		
	たぬきの様子から、作品全体を通したおかみさんとためきの関わりをとらえている。 <div style="text-align: right;">&lt;ノート・発言（2）&gt;</div>		
<b>4 本時のまとめ・振り返りをする。（5分）</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>○活動3を踏まえて、自分の言葉でまとめるように促す。</li></ul> <p>☆ためきは、助けてもらったおかみさんに恩返しができうれしいと思った。</p> <p>☆ためきはずっとひとりぼっちだったから、おかみさんが帰ってきてくれてうれしいんだね。</p>		

## V 本時の展開（7／8）

- ねらい 今までの学習を思い出して、本文ワークシートに「心の声」を書き込む活動を通して、登場人物の言動から、気持ちを読み取ることができることを再確認し実感できるようにする。

### 2 展開

学習活動（分）	○：留意点	点線囲：評価	☆：振り返りの子供の意識
1 本時のめあてをつかむ。（2分）			
めあて 気に入った場面の心の声を書いて、想像音読発表の準備をしよう。			
2 単元で学んだことを確認する。（5分）			
○ワークシートやノートを見返し、どのようなことに注意して読むと登場人物の気持ちが想像できたのか、全体で共有させる。			
3 学んだことを一般化して理解する。（30分）			
○今まで学習した場面の中から気に入った場面を選択させ、「想像音読発表会」のための原稿づくりをさせる。			
○途中で数人に、「登場人物の言動から気持ちを想像した箇所」を発表させ、児童同士の伝え合いの中で、学んだことをより具体的に想起させる。			
○それぞれの場面の一部分を数人に発表させ、全体で共有・体験させる。			
4 単元全体の振り返りをする。（8分）			
○全体で共有したことや、キーワードを使って、単元全体で学んだことを、自分なりの言葉でまとめられるように助言する。			
☆物語を読むときに、登場人物の行動やセリフから思いを想像することができるんだ。			
☆思いを想像すると、音読の工夫のヒントになるんだね。			
☆ほかの物語でも、同じ読み方ができのかなあ。			
今までの学習を生かして登場人物の思いを想像して書き、物語の読み方の工夫を自分なりに捉えている。 <ワークシート・発言（2）>			

指導計画 国語科 第1学年  
単元名 想像を広げながら読もう「たぬきの糸車」(全8時間計画)

目標	<p>挿絵と文を対応させ、登場人物がしたことを確かめながら読むことを通して、次の指導事項が身に付けられるようにする。</p> <p>(1) 想像したことを基に、言葉の響きなど工夫して音読すること。 【知識及び技能(1)言葉の特徴や使い方に関する事項ク】</p> <p>(2) 登場人物の行動や気持ちを、具体的に想像すること。 【思考力、判断力、表現力等 C読むことエ】</p> <p>(3) 言葉のもつよさに気付き、思いや考えを伝え合おうとすること。 【主体的に学習に取り組む態度】</p>		
評価規準	<p>(1) 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読することができる。 【知識及び技能(1)言葉の特徴や使い方に関する事項ク】</p> <p>(2) 場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げて読むことができる。 【思考力、判断力、表現力等 C読むことエ】</p> <p>(3) 言葉のもつよさに気付き、思いや考えを伝え合おうとしている。 【国語への関心・意欲・態度】</p>		
過程	時間	☆振り返り(意識)	◇評価項目 <方法・観点>
つかむ	<p>1</p> <p>○学習の見通しをもたせることで、作品への関心を高め、学習課題への意欲をもてるようにする。</p> <div data-bbox="311 853 890 949" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>たぬきとおかみさんの「心の声」を入れて、想像音読発表会をしよう。</p> </div> <div data-bbox="311 976 890 1105" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>登場人物の「心の声」を入れた想像音読をするために、これからどんな学習をしていけばよいか考えよう。</p> </div>	<p>☆「はなのみち」では、挿絵を見て考えたから、今度も挿絵を見るといいかも。</p> <p>☆「くじらぐも」で、セリフを考えたから、同じようにやればいいのか。</p> <p>☆「おおきなかぶ」のときみたいに、音読するのが楽しみだな。</p>	<p>◇課題を解決するための読み方を知り、課題への意欲をもっている。</p> <p>&lt;ノート・発言(3)&gt;</p>
追究する	<p>1</p> <p>○6つの挿絵を提示し、好きな場面(4場面の中から)とその理由を伝え合う活動を通して、物語全体の内容を捉えることができるようにする。</p> <div data-bbox="311 1292 890 1388" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>好きな場面を選び、好きな理由を友達に伝えよう。</p> </div> <p>1</p> <p>○挿絵①と文を対応させたり、登場人物の行動を文章から抜き出させたりする活動を通して、物語の舞台を知り、登場人物それぞれの初めの思い(気持ち)を想像することができるようにする。</p> <div data-bbox="311 1607 890 1731" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>絵①と文を合わせたり、たぬきと木こり夫婦の「言動(したことやセリフ)」を見つけたりしよう。</p> </div> <p>1</p> <p>○挿絵②③と文を対応させ、場面の内容を捉えた上で、登場人物の言動を「たぬき」か「おかみさん」か確認する活動を通して、二人の関わりから心情の変化を想像できるようにする。</p> <div data-bbox="311 1950 890 2074" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>登場人物の「言動(したことや言ったこと)」を見つけて気持ちを想像したり、1の場面の気持ちと比べたりしよう。</p> </div> <p>1</p> <p>○挿絵④⑤と文を対応させ、時間の経過を意識させた上で、たぬきの言動を抜き出す活動を通して、おかみさんがいなかった冬の間のたぬきの様子を想像できるようにする。</p> <div data-bbox="311 2362 890 2486" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>たぬきの「言動(したことや言ったこと)」だけを見つけて、おかみさんがいない間のたぬきの様子を想像しよう。</p> </div>	<p>☆2の場面が好きだな。なぜなら、たぬきのくりくりした目玉が動くのがかわいいから。</p> <p>☆ぼくと同じところを選んだ友達がいたよ。</p> <p>☆「山おくの一けんや」の絵だね。きこりの夫婦の他には人がいないんじゃないかな。</p> <p>☆「いたずら」ってあるけど、山奥だし、たぬきはさみしいんじゃないかな。</p> <p>☆「わなをしかけました。」ってあるから、きこりの夫婦は、たぬきに怒ってるね。</p> <p>☆「糸車をまわすまねをする」ってあるから、たぬきはやってみたいし、おかみさんと仲良くなりたいんじゃないかな。</p> <p>☆おかみさんは、たぬきのことをかわいいと思ってきたみたい。</p> <p>☆「にがしてやりました」ってあるから、おかみさんはたぬきのが好きになってきたのかな。</p> <p>☆「じょうずな手つき」ってあるから、たくさんやったと思うよ。</p> <p>☆「おかみさんがしていた通り」ってあるから、たぬきはおかみさんのやっていたことを思い出して、ずっと真似してたんだね。</p>	<p>◇好きな場面を選び、お話の大体を捉えている。</p> <p>&lt;ノート・発言(3)&gt;</p> <p>◇たぬきときこりの夫婦の行動から、物語の舞台とそれぞれの思いを想像している。</p> <p>&lt;ノート・発言(2)&gt;</p> <p>◇たぬきとおかみさんの行動から、それぞれの思いの変化を想像している。</p> <p>&lt;ノート・発言(2)&gt;</p> <p>◇たぬきの言動から、冬の間のたぬきの様子を想像している。</p> <p>&lt;ノート・発言(2)&gt;</p>

	1	<p>○挿絵⑥と文を対応させ、去り際のためぎの様子に着目させた上で、「楽しくて」ではなく「うれしくて」というためぎの気持ちを考える活動を通して、おかみさんとためぎの関わりを本文全体を見て振り返ることができるようにする。</p> <div data-bbox="311 386 890 510" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ためぎはどうして「うれしくて」たまらなかったのか、ためぎの気持ちを想像しよう。</p> </div>	<p>☆「うれしくてたまらない」って、糸車を回せてうれしってことかな？でも、それなら、「楽しい」でもいいよね？</p> <p>☆「うれしくてたまらない」ってというのは、おかみさんの役に立てたからじゃないのかな。きっとためぎの恩返しだね。</p> <p>☆おかみさんが小屋に帰ってきたからじゃないかな。</p>	<p>◇ためぎの様子から、作品全体を通したおかみさんとためぎの関わりをとらえている。</p> <p>&lt;ノート・発言（2）&gt;</p>
まとめ	1	<p>○今までの学習を思い出して、本文ワークシートに「心の声」を書き込む活動を通して、登場人物の言動から、気持ちを読み取ることができることを再確認し実感できるようにする。</p> <div data-bbox="311 790 890 886" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>気に入った場面の心の声を書いて、想像音読発表の準備をしよう。</p> </div> <p>○「心の声を想像して」音読発表会を開き、単元で学習したことを振り返る。</p> <div data-bbox="311 1009 890 1105" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>音読発表会を開いて、みんなが想像した心の声を聞こう。</p> </div>	<p>☆物語を読むときに、登場人物の行動やセリフから思いを想像することができるんだ。</p> <p>☆思いを想像すると、音読の工夫のヒントになるんだね。</p> <p>☆ほかの物語でも、同じ読み方ができのかなあ。</p> <p>☆登場人物の言動から、心の声（思い）が分かるなんておもしろいなあ。</p> <p>☆また違う物語でもやってみたいな。</p>	<p>◇今までの学習を生かして登場人物の思いを想像して書き、物語の読み方の工夫を自分なりに捉えている。</p> <p>&lt;ワークシート（2）&gt;</p> <p>◇学んだことを理解し、次に生かそうとしている。</p> <p>&lt;ノート・発言（3）&gt;</p>